

実施後 1 か月以内に当会へ  
ご送付ください

## ホームカミング制度実施報告書

実施終了報告として記載してください。以下に添って実施後 1 か月以内に報告書を当会へ提出してください。

### 1. 学友滞在の受入れ開始日と終了日の報告

スケジュールは以下のとおりでした。海外からの招聘者は、下記の終了日にて帰国したことを確認しました。

フリガナ 被推薦者名	【出身国・地域：】	
	【学友 NO：】	
現在居住地	【日本・ 県在住、 国 市在住など明記】	
招待開始日	当初の開始予定： 年 月 日 実際の開始日 年 月 日開始	滞在日程 ・ 当初の滞在数
招待終了日	年 月 日予定 実際の終了日 年 月 日終了 海外から招聘した場合：帰国の確認 年 月 日に出国済み 注 海外からの招聘者が帰国していない場合、不法滞在となるため、法務省入国管理局に届けねばなりません。	【 日間】 ・ 実際の滞在数 【 日間】

### 2. 滞在スケジュール報告

- 入国前に、地区のご報告に添って「滞在スケジュール表」を当会で作成し学友および地区担当者に提供しています。このスケジュール表を添付し、追加・訂正がある場合、記載してください。
- 特に学友を海外から招聘された場合、入国日と帰国日を記載してください（仮に帰国していない場合は不法滞在にあたりますので、帰国されたことの確認を願います）。

滞在スケジュール報告は、別紙にて提出してください



## 4. 卓話の内容

学友から卓話原稿を受け取ってください。

なお、録音テープ、動画などを撮られている場合は、ご提供いただければありがたいです。

**資料は、別紙にて添付して、提出してください**

## 5. 滞在中の学友の様子が分かる写真や動画など

学友の卓話風景、ロータリアンとの懇談風景、聴衆の様子など

**資料は、別に提出してください**

## 6. ホームカミング制度実施の感想

(1) 卓話は、巣立った学友の成果を伝えることができましたか？

- a. 大いにあった(非常に満足)
- b. あった(満足)
- c. ふつう
- d. あまり成果を感じられなかった(→理由: )
- e. 実施の意味がない(→理由: )

(2) ホームカミングの実施によって、米山奨学事業の意義を広く伝えることができましたか？

- a. 意義を大いに伝えられた
- b. 意義を伝えられた
- c. あまり伝えられなかった(→理由: )
- d. 全く伝えられなかった(→理由: )

(3) 学友との連絡手段はどんな方法をとりましたか？

- a. TELとemail両方での連絡を行った
- b. E-mailでの連絡が主だった
- c. TELでの連絡が主だった
- d. その他( )

(4) 招聘者の情報は、どんな方法で入手しましたか？

[ ]

(5) 手続き上、分かりにくかったことはありますか？

[ ]

(6) これから実施するクラブや担当者へのアドバイスはありますか？

[ ]

(7) 米山奨学会への提案やご意見などありましたら、ご記入ください

[ ]

～ご協力いただき、ありがとうございました～

国際ロータリー第 地区

ガバナー 印

理事 印

米山奨学委員長 印

報告書作成者名	連絡先：昼間連絡がつく 番号 - -
	e-mail :